

第61回

全国保育問題研究集会
京都集会



はじまる一歩

～京都保育研実行委員会～



Shall We 分科会



パパ
子育てメモ!

京都: 白石由理さん

初めてのZOOMの参加で、しかも午前中はパソコン準備がうまくいかずスマホで参加したため皆様の雰囲気かわらなくて発言するのはなかなか難しかったです。ご提案の内容はよくわかり、みんなが集まるよりは時間月はわかるけれどスムーズな進行! 0歳児を子育て中と家を空けてくいのて今年はおラインにて参加できるとあってそれはありがたかったです。

どこで参加していても繋がりが感じますね☆:

地域に関わる 保育活動

鹿児島: 愛甲明実さん

それぞれ特色のある実践を聞いて面白かったです。人数が多いのと、画面でお顔を出せていない方が多かったのて議論が難しいところもありましたが各地の皆さんの発言も参考になりました!

京都の会場...

ワコさん



おひびき学生さん

私立学生で今回初めての参加でした。提案も質疑も充実しいい新しい気づきを得たり、様々な事象について自分たちがどうするかを考えるととても良い機会になりました。私はまた実習を経験したばかりの未熟者ですが自分の視野を広げる充実した時間を過ごすことができました。保育研に入会する予定なので、また現場の先生方から様々なお話しを伺い、議論に参加できると思うととても楽しみです。

ネットワークを繋げて、パソコンを繋げて...の図。



身体づくり食

仙台: 阿部 瑞生さん

各回の食に対する取り組みや工夫、保育者給食室の思いや葛藤が聞けて、自回に持ち帰り、食に対して考え直してみようと思った。また、それぞれ考え方や方に違いはあるけど、子どもを真ん中に考える保育ということを通じて、思いは一途者なんだなあと感銘づけられた。

科学

東京: 古賀 柊葉さん

保育における科学とは何だろうかという思いから今回初参加しました。興味深い3本の提案から学びが見えてきた部分があるので、そこを軸に自分なりに考え、明日の討議につなげていきたいと思っております! 皆さんの話し合いの中で、また日々の保育に活かしていけたらと思います! 京都の皆さん、科学分科会の皆さん、明日もよろしくお願いいたします!



速報書いている間にも...

どしどし感想が...



京都: 上原 潮夏さん
- 集団づくり -

全国の保育士の皆さんと学びを深められる時間がすばらしく勉強になり、これから仕事の活かに繋がります

仙台: E-2さん
- 障害児保育 -

発表の時にオンラインと会場の雰囲気や発言の表情が読み取りにくいので視覚的に写真やパワーポイントを使った提案がわかりやすかったです。いざにしてあげるの熱い思いは伝わってきました。来園から子どもたちに向き合う元気をもらえました!

熊本: 横井さん
- あそび -

山本さんの実践報告では、Mの变化に応じた保護者たちの変化も気になりました。多くの質問に一つひとつ丁寧に答えてくださっていて、初めての報告だと思えないほど充実したやりとりに。実践報告を見討つことを通して集団の中で保育者が育つということの意義を感じられる半日でした。ありがとうございました。

東京: 河原 純子さん

先生方も子ども同士の関係作りの創り出し工夫がとても興味深かったです。提案やその後の質疑応答から、もし可能であれば、各回の「話し合い」活動の様子を知られたら、と思いました。年齢、テーマ、保育者の関与の程度など。(例)4月から7月の名前を決めている。先生が1グループに入っている。など。時間があればいいですね。